登録No. G-020
 登録名 Tri-HER/mFOLFOX6療法
 催吐性リスク 中等度
 適応疾患 胃癌
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	パリンNa0.9%注射液	1本/body		d1・3	CVポート		投与前フラッシュ 投与後ロック
Rp.2	トラスツズマブ 生食	※初回 8mg/kg 2回目以降 6mg/kg 250mL/body		d1	CVポート	初回90min 忍容性良好であれば 2回目以降30minま で短縮可	
Rp.3	パロノセトロンパ デキサメタゾン	50mL/body 9.9mg/body		d1	CVポート	30min	
Rp.4	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL/body		d1	CVポート	2hr	
Rp.5	オキサリプラチン 5%ブドウ糖液	85mg/m ² 250mL/body		d1	CVポート	2hr	側管 レボホリナートと同時投与
Rp.6	5%ブドウ糖液	100mL/body		d1	CVポート	全開	オキサリプラチン・フルオロウ ラシル急速静注後
Rp.7	フルオロウラシル 生食	400mg/m ² 50mL/body		d1	CVポート	全開	
Rp.8	フルオロウラシル 生食	2400mg/m ² 適量		d1	CVポート 持続投与	46hr	インフューザーポンプ使用 生食量は換算表参照

1クールの間
標準クール数
最大クール数
休薬期間の規定
投与間隔短縮の規定
その他（副作用・PS規定等）

トラスツズブ：3週間 mFOLFOX6：2週間

PDまで

PS：0-2
 副作用：infusion reaction、心機能障害、骨髄抑制、消化器症状（悪心・嘔吐、口内炎、味覚異常）、下痢、便秘
 色素沈着、末梢神経障害など

胃癌治療ガイドライン 2025年 第7版に記載あり